



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月27日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6954 URL http://www.fanuc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 善治
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 藤井 敬介 (TEL) 0555 (84) 5555
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 平成27年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	349,969	2.1	127,341	△ 7.9	136,829	△ 5.6	91,903	△ 2.6
27年3月期第2四半期	342,815	58.6	138,319	84.8	145,002	83.3	94,366	88.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 81,257百万円(△23.1%) 27年3月期第2四半期 105,656百万円(55.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	469.76	—
27年3月期第2四半期	482.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,541,909	1,370,821	88.5
27年3月期	1,611,626	1,386,695	85.6

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 1,363,935百万円 27年3月期 1,379,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	144.69	—	491.93	636.62
28年3月期	—	281.86	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 28年3月期の期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	630,900	△ 13.5	218,400	△ 26.7	236,300	△ 24.3	162,500	△ 21.7	830.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「3. 注記事項に関する情報 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 28年3月期2Q 205,942,215株 27年3月期 239,508,317株

② 期末自己株式数 28年3月期2Q 10,307,752株 27年3月期 43,863,212株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 28年3月期2Q 195,638,606株 27年3月期2Q 195,667,597株

※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績予想および将来予想は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。なお、平成28年3月期の期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
3. 注記事項に関する情報	9
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	9
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	9
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

決算発表補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期における当社グループの業績につきまして、FA部門については、主要顧客である工作機械業界向けの売上が、国内および欧州で概ね横ばいで推移したものの、期半ばより中国において減速の動きが顕著となりました。また台湾および韓国においても中国市場の減速の影響等を受け期後半より鈍化してまいりました。こうした状況により、FA部門全体の売上高は前年同期に比べ減少しました。ロボット部門については、国内の需要が堅調であるとともに、米州、欧州の自動車産業および一般産業向けが共に好調なほか、中国を含むアジアでも需要が活発であるなど、好調に推移しました。ロボマシン部門については、一部IT産業の短期的な需要の終了時期が早まった影響により、ロボドリル（小型切削加工機）の売上高が期後半に大幅に減少しました。但し自動車産業向けのロボドリル、ならびにロボショット（電動射出成形機）およびロボカット（ワイヤカット放電加工機）については、いずれも堅調に推移しました。

このようななか当社グループは、事業の安定と発展のため、「壊れない。壊れる前に知らせる。壊れてもすぐ直せる。」、「サービス・ファースト」および「ワン・ファナック」をスローガンに掲げ、当社商品およびサービスについてお客様にご安心いただけるための取り組みをグループ一丸となって行いました。

当第2四半期における連結業績は、売上高が3,499億69百万円（前年同期比2.1%増）、経常利益が1,368億29百万円（前年同期比5.6%減）、四半期純利益が919億3百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

なお、部門別の売上高につきましては、FA部門が966億57百万円（前年同期比10.1%減）、ロボット部門が923億91百万円（前年同期比24.0%増）、ロボマシン部門が1,196億22百万円（前年同期比3.6%減）、サービス部門が412億99百万円（前年同期比12.8%増）でした。

※ [当四半期決算に関する定性的情報]における「四半期純利益」は、損益計算書における「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指します。（当期純利益もこれに準じます。）

(2) 連結財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、前年度末比697億17百万円減の1兆5,419億9百万円となりました。主な減少は現金及び預金が805億82百万円となっております。

また、負債合計は、前年度末比538億43百万円減の1,710億88百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比158億74百万円減の1兆3,708億21百万円となりました。

なお当社は、平成27年4月27日付で発表した新しい株主還元方針に基づき、発行済株式総数の5%を超える自己株式(33,566,102株、2,394億71百万円)を平成27年6月10日付で消却いたしました。(本消却に伴う純資産合計額への影響はありません。)

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期における連結キャッシュ・フローは、以下に述べるキャッシュ・フローの増減に為替換算差額77億38百万円を減算し、前年同期比1,119億35百万円減の△555億82百万円となりました。この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は9,356億54百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同期比22億46百万円増の804億94百万円であり、これは主に売上債権が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同期比199億65百万円増の313億54百万円であり、これは主に有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同期比783億88百万円増の969億84百万円であり、これは主に配当金の支払額が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、ますます不透明さを増しています。現時点における連結業績予想は以下のとおりです。

通期

(金額：百万円)

	前回発表予想 (平成27年7月 28日発表)	今回発表予想	増減率
売上高	628,300	630,900	0.4%
営業利益	218,200	218,400	0.1%
経常利益	233,100	236,300	1.4%
当期純利益	159,500	162,500	1.9%

注) 平成27年10月から平成28年3月までの期間における為替レートは、平均115円/ドル、125円/ユーロを想定しております。

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	871,236	790,654
受取手形及び売掛金	135,127	104,828
有価証券	120,000	145,000
商品及び製品	54,280	55,242
仕掛品	42,859	42,019
原材料及び貯蔵品	11,662	14,356
繰延税金資産	26,686	25,727
その他	13,669	9,546
貸倒引当金	△2,164	△1,664
流動資産合計	1,273,355	1,185,708
固定資産		
有形固定資産		
土地	125,893	129,065
その他(純額)	140,032	152,851
有形固定資産合計	265,925	281,916
無形固定資産	950	3,144
投資その他の資産		
投資有価証券	59,753	57,196
その他	11,643	13,945
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	71,396	71,141
固定資産合計	338,271	356,201
資産合計	1,611,626	1,541,909

ファナック(株)(6954)平成28年3月期第2四半期決算短信

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,572	25,569
未払法人税等	72,219	35,247
アフターサービス引当金	6,546	6,991
その他	53,274	50,350
流動負債合計	172,611	118,157
固定負債		
退職給付に係る負債	47,534	49,768
その他	4,786	3,163
固定負債合計	52,320	52,931
負債合計	224,931	171,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,277	96,211
利益剰余金	1,500,635	1,256,895
自己株式	△312,855	△73,649
株主資本合計	1,353,071	1,348,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,482	4,794
為替換算調整勘定	29,372	22,630
退職給付に係る調整累計額	△10,748	△11,960
その他の包括利益累計額合計	26,106	15,464
非支配株主持分	7,518	6,886
純資産合計	1,386,695	1,370,821
負債純資産合計	1,611,626	1,541,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	342,815	349,969
売上原価	166,165	180,378
売上総利益	176,650	169,591
販売費及び一般管理費	38,331	42,250
営業利益	138,319	127,341
営業外収益		
受取利息	1,377	1,206
受取配当金	207	865
持分法による投資利益	4,323	6,030
雑収入	1,076	2,102
営業外収益合計	6,983	10,203
営業外費用		
固定資産除売却損	56	318
寄付金	16	209
雑支出	228	188
営業外費用合計	300	715
経常利益	145,002	136,829
税金等調整前四半期純利益	145,002	136,829
法人税、住民税及び事業税	52,977	45,859
法人税等調整額	△2,698	△1,373
法人税等合計	50,279	44,486
四半期純利益	94,723	92,343
非支配株主に帰属する四半期純利益	357	440
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,366	91,903

ファナック(株)(6954)平成28年3月期第2四半期決算短信

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	94,723	92,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	853	△2,688
為替換算調整勘定	11,431	△8,404
退職給付に係る調整額	206	△1,212
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,557	1,218
その他の包括利益合計	10,933	△11,086
四半期包括利益	105,656	81,257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,946	81,260
非支配株主に係る四半期包括利益	710	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	145,002	136,829
減価償却費	10,312	10,248
貸倒引当金の増減額(△は減少)	186	△513
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,169	2,085
受取利息及び受取配当金	△1,584	△2,071
持分法による投資損益(△は益)	△4,323	△6,030
売上債権の増減額(△は増加)	△40,713	29,429
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,333	△2,791
仕入債務の増減額(△は減少)	3,671	△14,632
その他	4,810	1,626
小計	109,197	154,180
利息及び配当金の受取額	4,261	8,253
法人税等の支払額	△35,869	△82,472
その他	659	533
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,248	80,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,430	△27,913
その他	41	△3,441
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,389	△31,354
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△162	△260
配当金の支払額	△18,260	△96,108
その他	△174	△616
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,596	△96,984
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,090	△7,738
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	56,353	△55,582
現金及び現金同等物の期首残高	823,669	991,236
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	470	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	880,492	935,654

3. 注記事項に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、上記の変更により、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

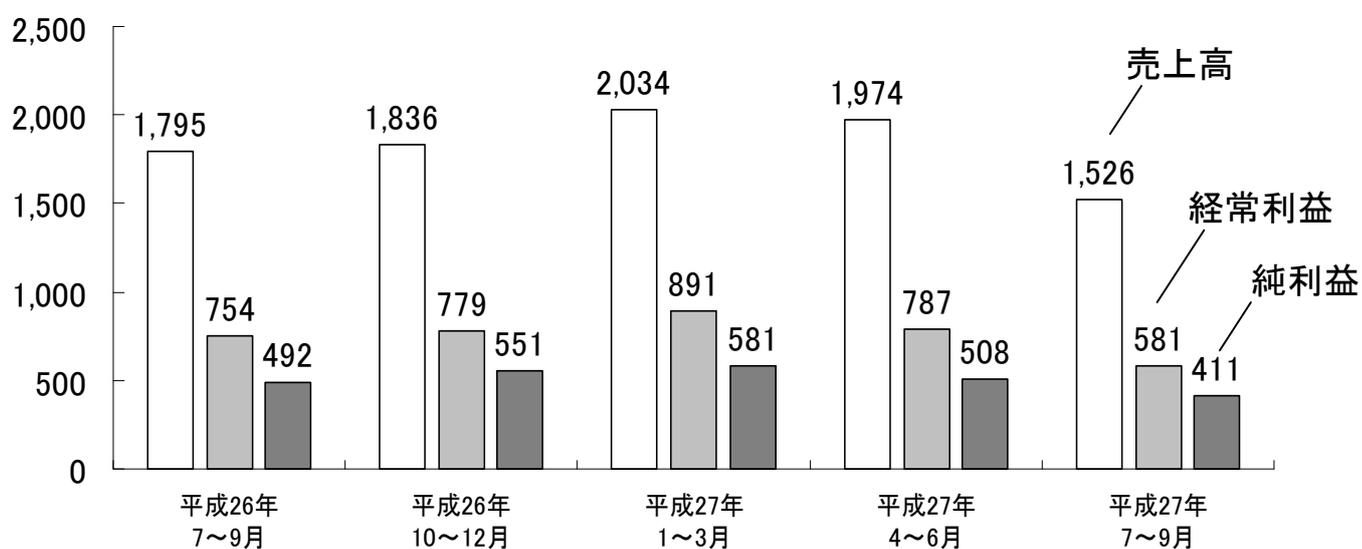
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成27年5月29日開催の取締役会決議に基づき、平成27年6月10日付で、自己株式33,566,102株の消却を実施いたしました。この結果、第1四半期連結会計期間において資本剰余金が71百万円、利益剰余金が239,400百万円、自己株式が239,471百万円それぞれ減少しております。

決算発表補足資料

- 1 連結業績（平成27年4月～平成27年9月）
- | | | | | |
|-----------|---------|--------|-------|----------------|
| 1) 純利益 | 919億円 | （前年同期比 | 3%減） | |
| 2) 売上高 | 3,500億円 | （前年同期比 | 2%増） | |
| 3) 営業利益 | 1,273億円 | （前年同期比 | 8%減） | |
| 経常利益 | 1,368億円 | （同 | 6%減） | 売上高経常利益率 39.1% |
| 4) 部門別売上高 | | | | |
| F A | 967億円 | （前年同期比 | 10%減） | |
| ロボット | 924億円 | （同 | 24%増） | |
| ロボマシン | 1,196億円 | （同 | 4%減） | |
| サービス | 413億円 | （同 | 13%増） | |
| 5) 受注高 | 3,133億円 | （前年同期比 | 12%減） | |
- 2 27年度通期業績予想
- | | | | |
|------|---------|------|-------|
| 売上高 | 6,309億円 | （前年比 | 14%減） |
| 営業利益 | 2,184億円 | （同 | 27%減） |
| 経常利益 | 2,363億円 | （同 | 24%減） |
| 純利益 | 1,625億円 | （同 | 22%減） |

3 連結業績推移（単位 億円）



※ 本補足資料における「純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指します。